

株主通信

株主の皆さまへ

第102期 中間期

2023年4月1日～2023年9月30日



CREATIVE CONNECTIVITY
—Challenge, Creativity, Solutions

トップメッセージ

電子部品業界を取り巻く経営環境

当中間期における世界経済は、底堅い個人消費による景気下支えなどにより、比較的安定した動きとなりました。一方、ウクライナ危機に伴う資源高、米国での賃金上昇圧力や物価上昇の継続、政策金利の高止まりによる景気の後退懸念、中国における不動産市況低迷と輸出の落ち込みによる景気減速など、先行きの景況感は依然不透明となっております。当電子部品業界におきましては、厳しい市況や在庫調整の影響により全体的に低調に推移しました。

当社の業況

当社におきましては、車載市場ではコネクタは拡大しましたが、カメラモジュール、操作ユニットなどが減少し前年を下回りました。家電市場ではゲーム機用コネクタ、サンタリー用リモコンなどが好調でしたが、住宅設備用リモコンなどが低調で前年を下回りました。情報通信市場ではタブレット用コネクタが低調で、前年を下回りました。かかる環境下、当社では、積極的な新製品の投入とコスト削減に努めたものの、顧客の在庫調整の影響が大きく、減収減益となりました。

持続的な成長に向けて

当社は、「CASE」「5G」「ウェアラブル」「IoT」「ヘルスケア」を注力する成長市場と位置付け、この市場を中心にビジネスモデルの多様化を図るとともに、オープンイノベーションを通じた新規事業の創出を進めております。

企業価値向上のため、ESG経営の推進にも注力しております。中長期目標である「2045年カーボンニュートラル達成」に向けた取組みを推進するほか、社員こそが会社にとって最も大切な資産であるとの認識のもと、働きがいのある会社を目指した施策を実施してまいります。同時に、社会課題の解決をビジネスチャンスと捉え、サステナビリティに貢献する製品・サービスの開発・提供による売上・利益の創出を図ってまいります。

株主の皆さまへ

当社は、これからも「CREATIVE CONNECTIVITY—Challenge, Creativity, Solutions」というVisionのもと、社会やお客様の様々な課題を解決するチャレンジ精神を持ち、独創的なアイデアを創出するクリエイティビティと課題を解決するソリューションを提供することにより、より良い社会や未来の創出に貢献する企業を目指してまいります。

【統合報告書発行のお知らせ】

当社は今年、ステークホルダーの皆さまに当社への理解を一層深めていただくことを目的として、初めて「統合報告書」を発行しました。当社ホームページに掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

2023年11月



SMK 統合報告書

2023年 統合報告書の
詳細はホームページをご覧ください。

https://www.smk.co.jp/company/ir/integrated_report/



代表取締役社長 池田 靖光

事業部門別の概況

CS事業部

Connection System

売上高 **103億49**百万円 ▲4.1% 前年同期比

- 車載市場：カメラ関連の需要回復や電装品関連の需要増により順調に拡大
- 家電市場：ゲーム機関連が好調を維持し、堅調に推移
- 情報通信市場：スマートフォン関連が一部中華圏顧客の好調により拡大するも、米国顧客のタブレット関連の不振により減少

SCI事業部

Sensing, Communications and Interface

売上高 **125億12**百万円 ▲25.0% 前年同期比

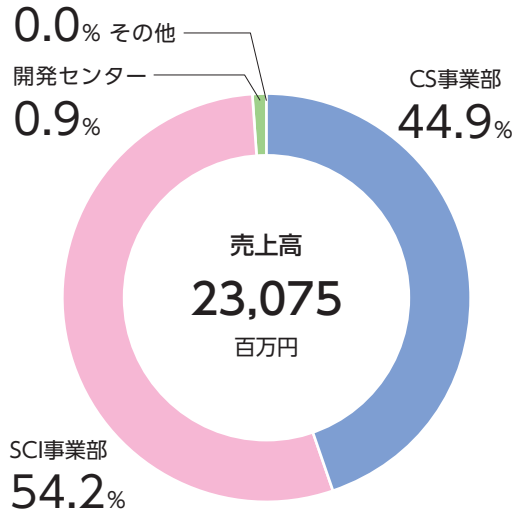
- 家電市場：サンタリー用リモコンが順調に推移するも、スマート家電用・住宅設備用が在庫調整の影響で縮小
- 車載市場：タッチセンサーは採用モデルの生産終了により減少
カメラモジュール、操作ユニットは在庫調整の影響により低調に推移

開発センター

Research & Development

売上高 **2億5**百万円 +32.8% 前年同期比

- 産機・その他市場：Bluetooth®モジュールにおいて、決済端末用・医療機器用は前年を割り込むも、モバイルプリンター用が堅調に推移
Sub-GHz通信モジュールにおいて、照明機器用が拡大



決算説明会資料

2024年3月期第2四半期決算説明会
詳細はホームページをご覧ください。

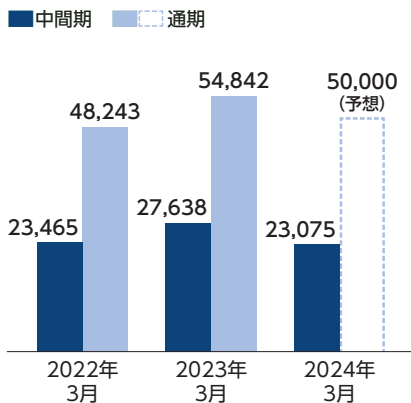
<https://www.smk.co.jp/company/ir/document/>

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。当社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

財務ハイライト

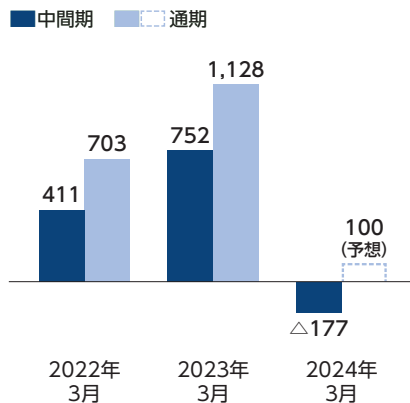
売上高

(単位：百万円)



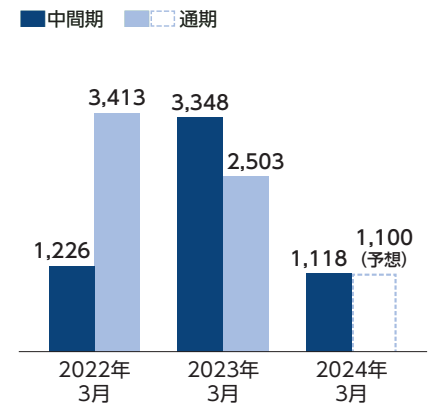
営業利益

(単位：百万円)



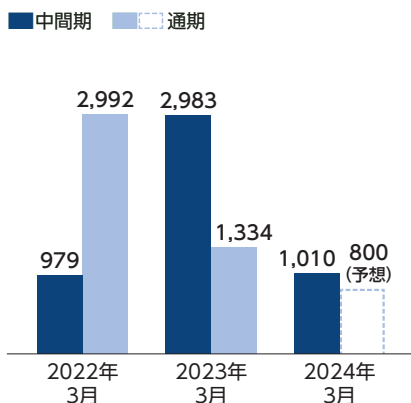
経常利益

(単位：百万円)



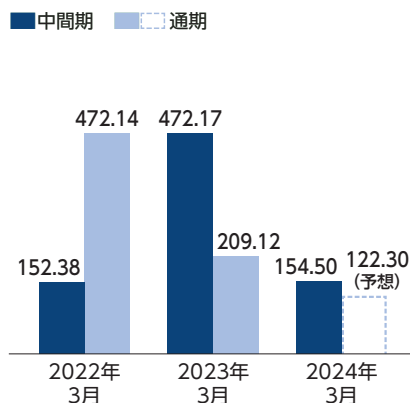
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



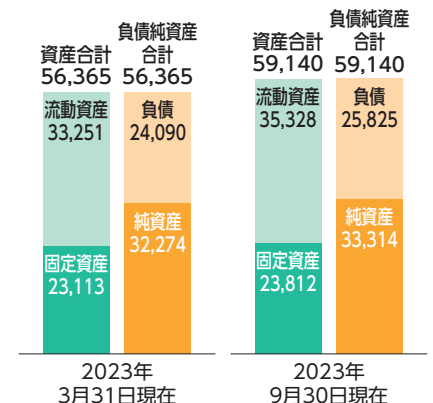
1株あたり四半期(当期)純利益

(単位：円)



連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



新製品・新技術のご紹介

REACTEX® (洗濯可能な衣料用コネクタ)

近年開発が進みつつあるヘルスケア・見守り・スポーツ市場などに向けたウェアラブル機器用に、洗濯可能で着脱が容易なコネクタとして「REACTEX® (リアクテックス)」を開発いたしました。この製品は衣服と機器を接続することで身に付けている人の心拍数を計測したり、ヒーターに給電して身体を温めたりというような様々な場面での使用を想定しております。

「REACTEX」のネーミングについて

“REACT” (反応) + “TEXTILE” (布地)

布地の動きに追従し様々な計測に的確に反応できる特徴を表現しています。



意匠権取得済



スマート薬箱® (服薬支援器)

「スマート薬箱®」は、服薬お知らせのアラーム（メロディーと光）機能により、薬の飲み忘れを防止する装置です。当社は2023年9月より福島県会津若松市の高齢者見守り支援サービス実証事業に参加し、スマート薬箱を開発・提供しています。このサービス実証事業はアイラ株式会社、NTT PARAVITA株式会社、株式会社アインホールディングス、ALSOK福島株式会社とともに、会津若松市および市内の地域運営組織と協働しております。



スマート薬箱®使用イメージ

動画をYouTubeにて公開しております。

<https://www.youtube.com/watch?v=sHpyScOGITg>

REACTEXおよびスマート薬箱は、当社の登録商標です。

トピックス

従業員エンゲージメントの向上

社長と若手社員との対話会を開催「SAM's CAFE」

当社では、前期から社長と若手・中堅社員との対話形式によるランチ会（通称SAM's CAFE）を定期的で開催しています。「社長と将来を語る！」をテーマに、会社への意見や要望、また社員自身のこれからの成長に向けた取組みなどを討議する場として開設されました。

社員の声を直接聴くことによりコミュニケーションを深め、より働きがいのある会社を目指して取組んでまいります。

参加した社員の声



池田社長の考えを直接聞くことができ、有意義でした



池田社長の人柄を感じ取ることができました



今の仕事と未来のキャリアについて改めて考えるよい機会になりました



「SAM (サム)」とは… 池田社長がSMKアメリカグループ在籍時に付けられたニックネームです。

株式情報 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	19,596,127株
発行済株式の総数	7,200,000株
株主数	6,312名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	580	8.86
SMK協力業者持株会	510	7.79
公益財団法人昭和池田記念財団	359	5.48
大日本印刷株式会社	320	4.88
日本生命保険相互会社	307	4.70
株式会社みずほ銀行	262	4.01
SMK社員持株会	252	3.84
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	154	2.36
明治安田生命保険相互会社	137	2.11
池田 彰孝	126	1.94

(注) 当社は自己株式645千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しており、また、上記持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお、自己株式には役員株式給付信託が保有する当社株式40千株を含めております。

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
創立	1925年4月3日
設立	1929年1月15日
資本金	7,996,828,021円
従業員数	連結4,332名
本社	〒142-8511 東京都品川区戸越6-5-5 TEL (03) 3785-1111 (代表) FAX (03) 3785-1068

役員一覧 (2023年9月30日現在)

取締役および監査役	氏名
代表取締役社長	池田 靖光
代表取締役副社長	池尾 政信
取締役常務執行役員	ポール・エヴァンス
取締役常務執行役員	原 哲雄
取締役 (社外)	中村 利雄
取締役 (社外)	石川 薫
常勤監査役 (社外)	福井 盛一
監査役 (社外)	中島 成
監査役 (社外)	西村 文男

執行役員	氏名
常務執行役員	大垣 幸平
常務執行役員	宇佐美 博
執行役員	増淵 充行
執行役員	秦 史和
執行役員	大坪実喜男
執行役員	菅野 英雄

アンケートご協力をお願い

株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社アロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 [✉ koekiku@pronexus.co.jp](mailto:koekiku@pronexus.co.jp)

株式に関するお問合せ先・お手続き先

1. 配当金のお振込、単元未満株式の買取・買増請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、住所変更等のお手続き窓口は次のとおりです。

証券会社に口座を開設されている株主様	口座を開設された証券会社にご照会ください。
証券会社に口座を開設されていない (特別口座に記録されている) 株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (0120-232-711 通話料無料) にご照会ください。

買取・買増請求制度の例 (170株ご所有の場合)



2. 配当金をお受け取りになっていない株主様は、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部の電話照会先にご連絡ください。

株主様アンケートの結果



2023年6月～7月に実施しました「株主様アンケート」では、株主の皆さまからご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。当社ホームページにてアンケートの集計結果をご報告申し上げます。

https://www.smk.co.jp/company/ir/kabunushi_results/

ホームページのご案内



当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.smk.co.jp/>

SMK株式会社

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

